

# 中央開発株式会社

グローバルセンター



**CKC**

CHUO KAIHATSU CORPORATION

Global Center

## 会社概要

創立 1946年3月10日

代表者 代表取締役会長 瀬古 一郎（工学博士・技術士：建設部門）

代表取締役社長 田中 誠（技術士：総合技術監理・建設部門）

資本金 1億円（自己資本 40.27億円）

売上高 8,783百万円（2022年度）

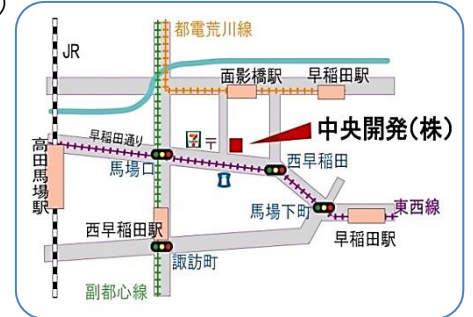
社員数 358名（2022年5月）

所在地 〒169-8612 東京都新宿区西早稲田 3-13-5

認証 品質マネジメントシステム ISO9001

情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC27001:2013

環境マネジメントシステム エコアクション 21



東京山手副都心線 西早稲田駅 1番出口より徒歩8分  
東京山手東西線 早稲田駅 3b出口より徒歩10分  
JR山手線 高田馬場駅 早稲田口より徒歩12分  
都電荒川線 面影橋駅 徒歩5分

## 業務分野

### コンサルタント業務

- 土木、建築、農業開発、資源・エネルギー開発、地域計画、環境整備などに関するコンサルティング
- 各種構造物の設計、維持管理（ストックマネジメント）、工事監理 ●地域防災計画、危機管理計画
- 住民参加と合意形成のコンサルティング ●観光統計・観光プロモーション

### 調査業務

- 地質、土質、地下水、資源開発、環境整備、防災、各種施設メンテナンスの調査及び室内試験
- 土壌・地下水汚染調査、土壌分析 ●物理探査・検層、振動騒音調査 ●活断層調査、地下構造調査
- 防災モニタリング・ハザードマップ

### 測量業務

- 地形測量、路線測量、深淺測量、地積測量、架空ならびに地中送電線測量

### 情報・解析

- 地理情報システム（GIS、Web-GIS） ●統合地盤情報管理システム（G-Cube） ●地盤情報配信

### 工事

- 土壌汚染浄化工事、地すべり対策工事、さく井工事

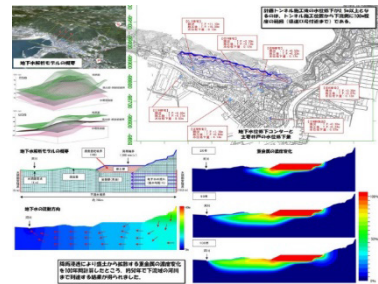
地質調査（土質）



海上ボーリング調査



地下水解析



モニタリング技術



各種構造物の点検・健全度評価



訪日外国人受入環境整備



## 海外業務

- ※ 人と水と土を軸に社会の土台を支えるエンジニア
- ※ 1973年に海外事業に着手し、世界各地の海外プロジェクトに参画
- ※ ブラジル・サンパウロ事務所をベースとして中南米事業に豊富な経験
- ※ 中国・成都現地法人をベースとした防災の取組を推進
- ※ インフラや地盤に加えて、近年は農業・ビジネス創出事業にも注力

### 近年の主要案件

期間	国	案件	備考
2023.6~2025.3	ブラジル	土砂災害等早期警報システムにかかるビジネス化実証事業	JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業
2019.4~2024.3	ブラジル・アルゼンチン	世界食料需給動向等総合調査・分析関係業務（南米）	穀物の調査・分析
2021.6~2024.3	ブラジル	南米（ブラジル）への県産品 PR・販路開拓推進事業委託業務	茨城県産食品のプロモーション、サンプル輸送、商談会
2012.6~2023.3	中南米	中南米日系農業者等との連携交流・ビジネス創出委託事業	農業に関する研修や日本企業とのマッチング
2021.6~2022.3	12か国	全世界スマートフードチェーン構築に向けた途上国ニーズと民間技術マッチングに係る情報収集・確認調査	ニーズ調査、日本企業とのマッチング
2021.10~2022.3	ブラジル	ブラジル国日系人向け静岡県プロモーション業務	PR 動画作成、料理レシピ紹介
2020.11~2022.3	スーダン	全世界 2020 年度案件別外部事後評価：パッケージ II-5（スーダン）	事後評価
2020.2~2021.12	中国	微動・振動を利用した大規模氷山地すべり斜面のモニタリング	中国科学院成都山地災害研究所
2019.4~2021.12	中国	極寒冷地域斜面早期警報システム	中国科学院成都山地災害研究所
2017.8~2021.4	ミャンマー	ヤンゴン都市圏上水整備事業（フェーズ2）ココア浄水場用地盛り土工事能力強化	盛土工事施工管理
2019.6~2021.3	アルゼンチン	アルゼンチン一村一品のコンセプトに沿った市場志向型インクルーシブバリューチェーンの構築プロジェクト（計画フェーズ）	一村一品バリューチェーン振興
2019.4~2020.3	ブラジル・アルゼンチン エクアドル	平成 31 年度海外農業・貿易投資環境調査分析委託事業	農業・食料対話、調査
2019.12~2020.3	世界各地	開発途上国におけるスマートフードチェーン構築支援に係る情報収集・確認調査	ブラジル、コロンビア、ケニア、コートジボアール
2019.4~2020.3	ブータン	道路斜面对策工能力強化プロジェクト	道路斜面モニタリング用機材供与・設置・観測
2014.3~2019.5	ブラジル	サンパウロ州無収水対策事業	施工管理（円借款）
2017.5~2019.3	ブラジル	海外農業・貿易投資環境調査分析委託事業	二国間政策対話実施業務、穀物輸送インフラ改善調査
2017.8~2018.3	コロンビア・ コスタリカ・ ブラジル	課題別研修等事後評価調査・現況調査	JICA 本邦研修の事後評価
2012.1~2017.7	ハイチ	レオガン市復興のための給水システム復旧整備計画	準備調査・施工監理
2016.4~2017.3	ケニア・ ガーナ	アフリカにおけるフードバリューチェーン構築のための能力強化委託事業	能力強化
2015.6~2017.3	ブラジル	フードバリューチェーン構築推進事業	政策対話・セミナー・調査
2016.11~2017.3	アンゴラ	カパンダ特定農業地区綿花生産開発プロジェクトに係る基礎情報収集・確認調査	灌漑・流通/経済分析
2015.3~2016.12	ベトナム	ベトナム国ラックフェン国際港アクセス道路・橋梁工事	施工監理・盛土管理



## 確かな技術で世界の都市基盤整備に貢献

社会基盤の改善のため、エンジニアとして調査や計画、施工管理に取り組みます。

### ブラジル国サンパウロ州無収水対策事業

対象：ブラジル

発注：サンパウロ州上下水道公社/JICA

期間：2014. 3～2019. 5

サンパウロ州上下水道公社は有償資金協力によってサンパウロ州における水供給の効率化・安定化を目指しています。当社は事業実施監理コンサルティングに従事しました。



### ハイチ国レオガン市復興のための給水システム復旧整備計画

対象：ハイチ

発注：JICA/JIGS

期間：2012. 1～2017. 7

ハイチは2010年1月12日に発生した大地震により甚大な被害を受けました。復興支援のための給水施設整備に係る無償資金協力により、給水施設の復旧整備に取り組みました。



### ブラジル国サンタカタリーナ州沿岸部衛生改善事業

対象：ブラジル

発注：サンタカタリーナ州上下水道公社/JICA

期間：2012. 3～2016. 1

下水処理場、ポンプ場、下水幹線網、下水集水管網の一貫した下水道整備事業に従事しました。さらに環境認可取得のために環境影響評価書の作成を行いました。



# 農業



## 農業ビジネス創出とフードバリューチェーン構築

中南米を中心として、私たちの生活を支える農業分野での業務を拡大しています。

### 中南米日系農業者等との連携交流・ビジネス創出委託事業

対象：ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、ペルー、コロンビア、メキシコ等中南米各国

発注：農林水産省

期間：2012.6～2023.3（11年度連続）

当社の中南米ネットワークをフルに活用し、日系農業者組織と連携して技術交流の促進に取り組み、良好な農業交流関係の維持・発展のために日本および中南米での研修・会議を実施しています。



### 開発途上国におけるスマートフードチェーン構築支援に係る情報収集・確認調査

対象：ブラジル、コロンビア、ケニア、コートジボアール

発注：JICA

期間：2019.12～2020.3

育種・農業・加工・物流・消費の情報を繋ぐスマートフードチェーン構築のため、日本の技術の海外展開について現状・課題を分析し、促進するための調査を実施しました。



### 海外農業・貿易投資環境調査分析委託事業（フードバリューチェーン構築推進事業）

対象：ブラジル、アルゼンチン、エクアドル

発注：農林水産省

期間：2019.4～2020.3

日本の農林水産業・食関連産業の海外展開のためフードバリューチェーン構築が進められています。当社は二国間政策対話の実施業務や穀物輸送インフラ整備に係る調査などを実施しました。





# 防災



## 日本の防災技術で世界に貢献する

「長年の防災業務実績」と「ICT 技術」を融合し、減災のための総合サポートをします。

### ブータン国道路斜面对策工能力強化プロジェクト

対象：ブータン

発注：JICA（補強参加）

期間：2019.4～2020.3

山岳地帯にあるブータンは雨期には斜面崩壊が頻発しています。道路斜面防災の能力強化のため、斜面崩壊感知センサー「感太郎」の設置・観測に当社技術者が従事しました。



### 微動・振動を利用した大規模氷山地すべり斜面のモニタリング

対象：中国

発注：中国科学院成都山地災害研究所

期間：2020.2～2021.12

常時微動の測定からその波形を地震波形と比較して地盤の性質を調査すると共に氷山地すべり発生時の振動特性を研究するプロジェクトに参加しました。



成都東中 <http://www.ckcnet.cn>

### 防災技術（斜面崩壊検知センサー）の海外展開

対象：日本国内, 中国, アジア各国, ブラジル

発注：政府機関等

傾斜変動を捉える当社の斜面崩壊感知センサー「感太郎」です。傾斜変動を素早く把握し、斜面災害に対する迅速な情報提供を可能にします。ブラジルでの土砂災害等早期警報システムの JICA ビジネス化実証事業に取り組みます。



# 地盤（盛土）



## 地盤に関する技術で建設工事を支援

地盤調査、解析、試験などの地盤に関するコンサルティングを海外展開しています。

### ミャンマー国ヤンゴン都市圏上水整備事業（フェーズ2）コッコア浄水場用地盛土工事能力強化

対象：ミャンマー

発注：JICA

期間：2017.8～2021.4

水需要が拡大するヤンゴン都市圏の上水整備事業において、当社はヤンゴン市開発委員会が自己資金で施工するコッコア浄水場用地の盛土工事における技術アドバイザーを務めました。



### ベトナム国ラックフェン国際港アクセス道路・橋梁工事

対象：ベトナム

発注：JICA（補強参加）

期間：2015.3～2016.12

ハイフォン市東部のラックフェン地区に新設する国際大水深港の周辺基礎インフラ（アクセス道路、橋梁など）の整備における施工監理・盛土管理の技術者として参画しました。



### アルジェリア国東西高速道路建設計画

対象：アルジェリア

発注：アルジェリア公共事業省（補強参加）

期間：2008.9～2010.4

アルジェリアの経済発展に資する交通網の整備のため、アルジェリア国内を東西に横断する約1,200kmの高速道路建設計画の東工区400kmにおいて、地盤調査と土質試験及び土工事の品質管理を担当しました。





# ビジネス創出



## 日本企業の海外展開をサポート

コンサルタントとしての海外経験を活かし、新たな海外ビジネス展開を支援しています。

### 全世界スマートフードチェーン構築に向けた途上国ニーズと民間技術マッチングに係る情報収集・確認調査

対象：インド、バングラデシュ、インドネシア、タイ、  
ベトナム、トルコ、ナイジェリア、タンザニア、  
エチオピア、メキシコ、コスタリカ、ブラジル

発注：JICA

期間：2021.6～2022.3

スマートフードチェーン構築に向けた各国の農業DX ニーズ調査を行い、日本企業の製品・技術のマッチングや課題解決に向けた検証を行いました。



### 南米（ブラジル）への県産品 PR・販路開拓推進事業委託業務

対象：ブラジル

発注：茨城県

期間：2021.6～2024.3

茨城県内産品をブラジルへ販路拡大のため、商品PR 資料の作成、県内産品を試験輸出、レストラン等への県産品サンプル提供、オンライン商談を行いました。



### 中南米日系農業者等との連携交流・ビジネス創出委託事業

対象：ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、  
ペルー、コロンビア、メキシコ等中南米各国

発注：農林水産省

期間：2012.6～2023.3（11年度連続）

日本企業の中南米展開を支援するため、中南米の日系農業者とのビジネスマッチングに取り組んでいます。農業国である中南米の国では、日本の農業・食品分野の技術に関心が集まっています。





# 事業評価



## 事業効果を把握し改善に活かす

JICA 事業が意図した開発援助効果を発現しているか評価し、よりよい事業実施のために提言をします。

### 全世界 2020 年度案件別外部事後評価：パッケージ II-5（スーダン）

対象：スーダン

発注：JICA

期間：2020.11～2022.3

食料生産基盤整備計画及びリバーナイル州灌漑スキーム管理能力強化プロジェクト、ハルツーム州廃棄物管理能力向上計画について、DAC 評価 5 項目に基づいて事後評価を行いました。



### タンザニア国 県農業開発計画灌漑事業推進のための能力強化計画プロジェクトフェーズ2 終了時評価

対象：タンザニア

発注：JICA

期間：2019.7～2019.9

包括的ガイドラインに沿った灌漑開発事業の改善・推進に向けての仕組みを強化することを目的とした技術協力プロジェクトの終了時評価において評価分析を担当しました。



### 課題別研修等事後評価調査・現況調査

対象：コロンビア・コスタリカ・ブラジル

発注：JICA

期間：2017.8～2018.3

国際協力機構（JICA）が過去に実施した本邦研修に参加した人たちのその後の状況を調査し、研修の効果等を評価しました。



# 傾動自在型試錐工法

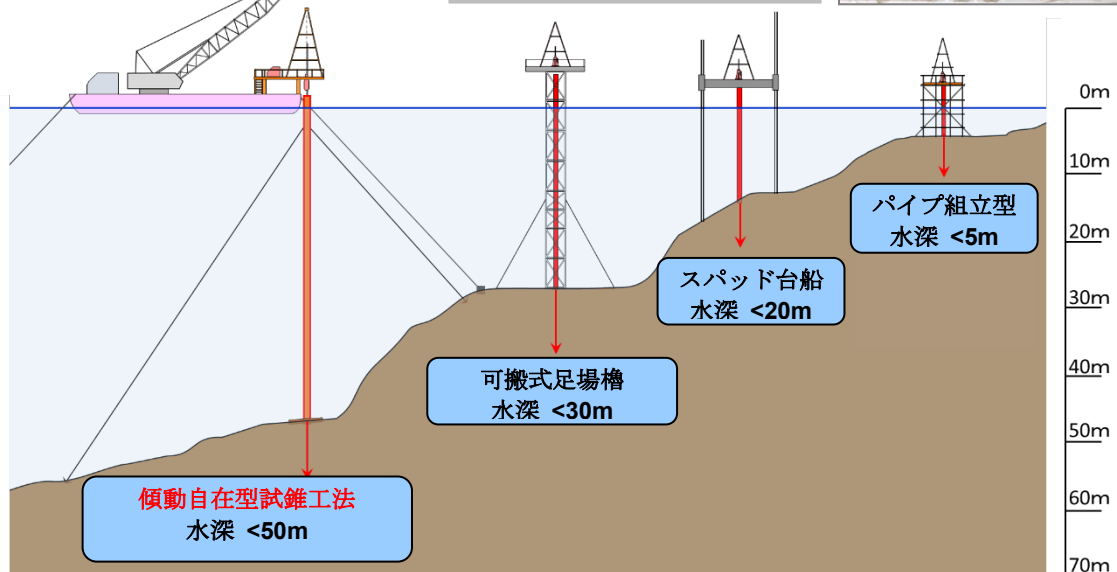
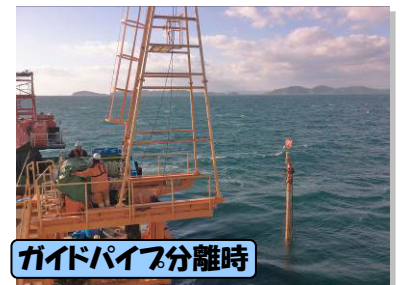
～海域における耐波安定性・機動性に優れたボーリング調査手法～

※港湾に係る民間技術評価 第 94302 号

## 水深のやや深い水域（50m程度まで）に対応したボーリング工法

### 特 徴

- ★ ガイドパイプと台船上のボーリングユニットが独立した構造のため、気象・海象の変化に対応可能です
- ★ 沿岸部から外洋（最大水深 50m 程度）でも調査ができます
- ★ 傾斜した海底面（最大 10° 程度）でも設置が可能です
- ★ 荒天時には 30 分程度で避難し、スムーズに作業を再開できます





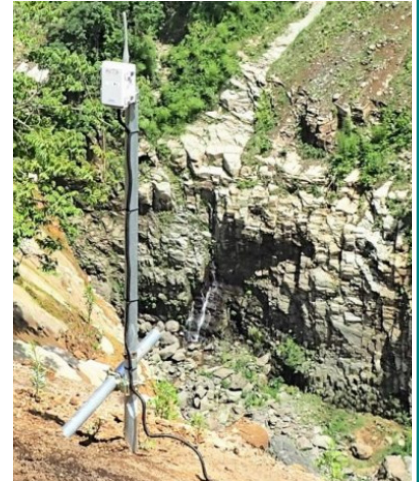
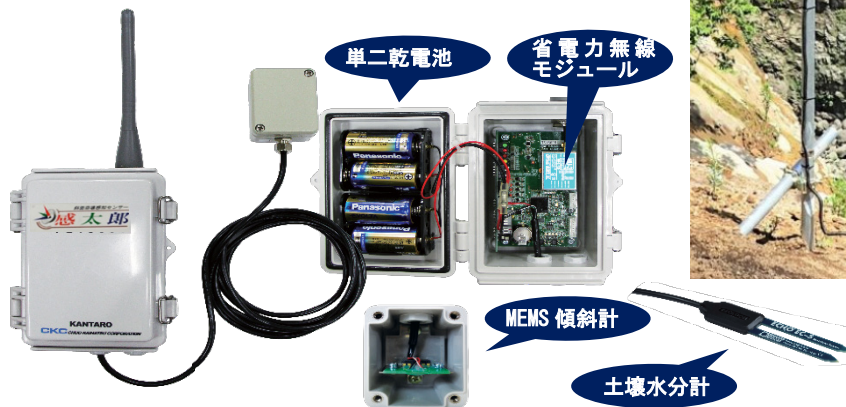
NETIS 登録 : KT-130093-A  
 商標登録 : 第 5243857 号  
 ※東京大学、(独)土木研究所との共同研究

斜面崩壊感知センサー

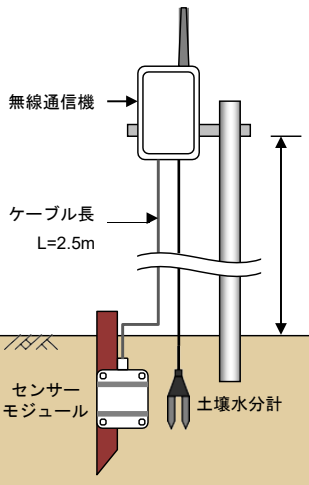
# 感太郎

自然および人工斜面は、緩みやすべり等を要因として、徐々に変動していきます。「感太郎」は、この変動を捉えることを目的として開発された傾斜センサーです。

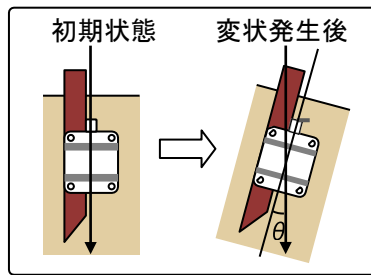
- ▶ 計測部に MEMS(Micro Electro Mechanical Systems)技術、通信制御部に特定小電力無線を採用し、小型化・軽量化、省電力、低価格を実現！
- ▶ 従来の観測機器と比較して、設置の簡素化と多点化が可能に！
- ▶ 双方向遠隔自動監視システム「観測王」との組み合わせによって、斜面災害に対する迅速な情報提供を可能にします！



## 斜面の計測



傾斜センサーによって傾斜角( $\theta$ )を時系列で計測し、斜面の変動状況とそのスピードを把握し、斜面の危険度を評価します



仕様：斜面崩壊検知センサー【感太郎】

### センサーユニット

- 二軸傾斜計モジュール(-30° ~ +30°)
- 三軸傾斜計モジュール(-90° ~ +90°)
- 転倒検知(±30° 傾いたとき)

### 土壌水分計(オプション)

- 簡易型土壌水分計 EC5-5
- 測定精度：±3%

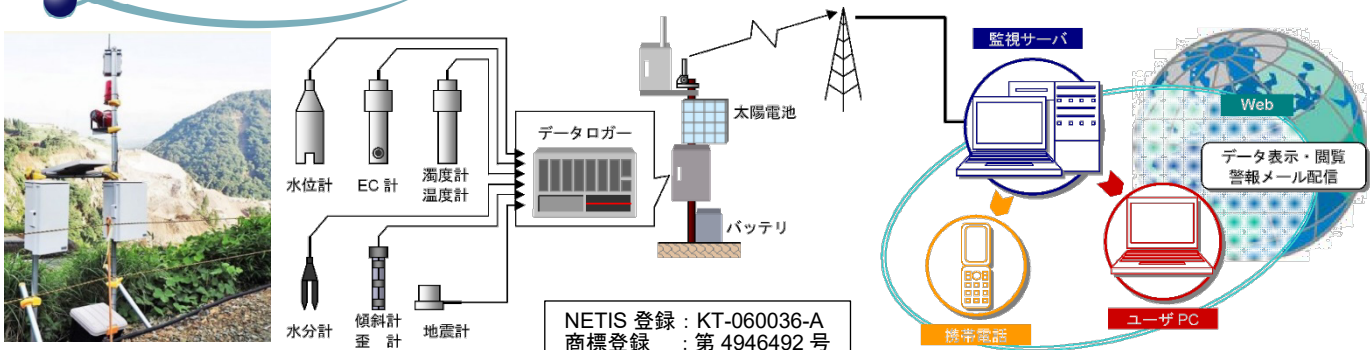
### 通信

- 無線適合規格：ARIB STD-T67 適合
- 送受信周波数：429.2500~429.7375MHz
- 伝送可能距離：約 600m(無障害時)

双方向遠隔自動監視システム

## 観測王

「K3-System」のベースとなる双方向遠隔自動監視システムです。地すべり・斜面崩壊・土石流・落石・河川堤防をモニタリングし、計測データをサーバー上でグラフ化し、インターネット配信します。



NETIS 登録 : KT-060036-A  
 商標登録 : 第 4946492 号



## 中央開発株式会社

URL <https://www.ckcnet.co.jp>



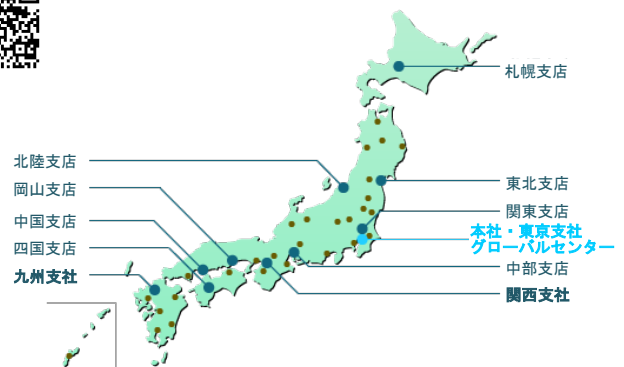
グローバルセンター

### 本社

〒169-8612 東京都新宿区西早稲田 3-13-5

TEL 03-3207-1711 FAX 03-3232-3625

E-Mail [overseas@ckcnet.co.jp](mailto:overseas@ckcnet.co.jp)



### サンパウロ事務所 (CKC ブラジル)

CKC Consultoria de Engenharia Ltda.

Rua Castro Alves, 527, Aclimação, São Paulo, SP,

CEP 01532-001, Brasil



成都東中 (成都东中环境防灾减灾技术有限公司)

四川省成都市高新区天府大道中段 500 号 1 栋 C 座 3421

TEL 86-28-85558912

URL <http://www.ckcnet.cn>

